



300人が森の中を駆けめぐる

グリム冒険の森でオリエンテーリング

3月21日(土)、グリム冒険の森周辺で京都大学と京都女子大学のオリエンテーリング部の皆さんが、大会を開催されました。オリエンテーリングとは、大自然を駆け巡り、野山に置かれたチェックポイントを順にたどって、タイムを競つスポーツです。

一般の部も設けられたこの大会には、大学生だけではなく小学生から60代の方まで幅広い年代の約300人が参加されました。

皆さんは、コンパスを頼りにチェックポイントに向かって山を駆け上がっていました。参加者の方は汗だくになりながら「気持ちいい汗をかきました」と話してくださいました。

◀全国からたくさんの方が参加されました



走力と地図を読む力が必要とされます▶

笑顔と想像の花が咲く

「花咲きまま」のパネルシアター

3月25日(水)、わたむきホールで「花咲きまま」のパネルシアターが行われました。「花咲きまま」は、皆さんに笑顔と想像の花を咲かそうとパネルを使ったお話しや手遊びをされているボランティアサークルです。子育てサークルや地域の老人会・福祉会など、参加者の年代に合わせた内容でお話しされています。会場には、春休み期間中ということもあり、約1000人の親子連れが訪れ、「花咲きまま」のステージを楽しみました。今回はこのステージのために用意されたお話がたくさん披露され、何度も見ている方も、わくわくしながら話を聞いておられました。



▲ホールに笑い声が響きました

文化を通じた交流を

日野町少年少女カルチャー教室発表会

3月28日(土)、わたむきホールで日野町少年少女カルチャー教室の発表会が行われました。

今年で3年目となるこの取り組みは、茶道、お琴、水墨画など10教室が開講され、今年は93名の子ども達が学ばれました。発表会では、4月から1年間、学ばれた成果をステージや展示で披露されました。日野文化協会の西村泰郎会長は「文化は自分が演じることはもちろん、他の方がされることを皆で観賞することも大切」と話されました。また、日野はよいとこ会という日野の歴史について学ぶ教室に通われた方は「学校で習わないことを学びました。お母さんの方が熱中し、晩ご飯の時に教室の内容を話していました」と話されています。

◀会場にはたくさんの方が展示されました(いけばな教室)



▲ステージにお茶席が組まれました(茶道教室)



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

ホイノボリと桜が彩る 春祭り

南山王祭

大窪の日枝神社で南山王祭が4月4日(土)に行われました。
ホイノボリは各町内で3月の始めごろから準備を始められ、48本のひご1本ごとに30枚ほどの紙製の花を飾られます。

昔は祭が終わるとひごを取り合つて家に持ち帰り、1年間の魔除けやへび除けのお守りとして家に飾っていたそうですが、今ではひごが貴重になったため、各町内で大切に保管されているそうです。

今年は少し早めに桜が見ごろを迎え、五穀豊穡を祈願して奉納された22本の

ホイノボリとともに、春祭りを彩りました。

◀ホイノボリと満開の桜の下、にぎやかな声が響いていました



月に一度の“ほっとひといき”

カフェあおい



▲おいしいケーキとコーヒーで楽しくおしゃべりをされていました

4月4日(土)、西大路公民館で『カフェあおい』が開かれました。

このカフェは高齢者の居場所つくりとして西大路女性会がコーヒー入れ隊の「まつぼっくり」と協力して開かれているものです。

この日のケーキはシフォンケーキとブルーベリータルトの2種類。おいしい手作りケーキとコーヒーで、公民館の一室はゆったりとした雰囲気。ご近所さんが集まってにこやかに話していました。

今年度は5月、10月、1月以外の第1土曜日、午後1時30分から4時までカフェをオープンされています。ほっとひといきつきたいときに、立ち寄ってみてはいかがでしょう。

新しいお友だちいっしょに遊ぼうね

桜谷幼稚園入園式

4月10日(金)、町内の各幼稚園で入園式が行われました。

今年度から保育所さくら園と合同運営が始まった桜谷幼稚園では、3歳児7名、4歳児1名、5歳児1名のお友だちが入園され、4月から53名で幼稚園、保育園の生活がスタートしました。

新入園の子ども達は先生に名前を呼ばれると、緊張しながらも「はい!」と返事していました。そして、在園のお友だちは、「いっしょに遊ぼうね」というメッセージと元気いっぱいのお歌をプレゼントされました。たくさんのお友だちといっしょに遊んで楽しい幼稚園生活を送ってくださいね。



▲おうちの人といっしょに並んで入園式が行われました